

新 公 産 第 116 号
令 和 8 年 3 月 31 日

新潟市長 中原 八一 様

公益財団法人 新潟市開発公社
代表理事 理事長 若杉 俊則

令和 7 年度 事業報告書の提出及び指定管理料の報告について

このことについて、令和 6 年 4 月 1 日付け締結の「新潟勤労者総合福祉センターの管理に関する基本協定書」第 23 条に基づき令和 7 年度事業報告書を提出いたします。

併せて、令和 7 年 4 月 1 日付け締結の「新潟勤労者総合福祉センターの管理に関する年度協定書」第 4 条第 3 項に規定する指定管理料の精算に係る事項について、下記のとおり報告します。

記

1. 令和 7 年度事業報告書

- ① 令和 7 年度事業報告書
- ② 令和 7 年度指定管理事業収支計算書
- ③ 令和 7 年度自主事業収支計算書
- ④ 参考資料

2. 令和 7 年度指定管理料精算額

収入額（概算払受領額）	297,520,000 円
変更協定により追給（人件費支援）	1,919,199 円
変更協定により追給（水道料金支援）	1,478,127 円
収入額計	300,917,326 円
うち修繕費	6,000,000 円
修繕費支出額	8,923,552 円
（需用費（修繕料） 1,121,912 円、工事費 7,801,640 円）	
差引残額（精算に伴う返納額）	0 円

※年度協定書第 4 条第 4 項に規定する精算書は別紙「収支計算書」のとおり

新潟勤労者総合福祉センター指定管理業務

令和7年度 事業報告書

1. 指定管理事業

(1) 貸館業務

利用件数および利用者数は、ホール（リハーサル室単独利用含む）では前年度から11件15,273人それぞれ増加し139,382人となりました。会議室では前年度から58件2,335人それぞれ減少し2,462件54,031人となりました。この結果、ホール・会議室合わせた利用者数の合計は193,413人、前年度比107.2%となりました。

収入は、ホール（リハーサル室単独利用含む）では前年度から4,184,695円増加し54,974,148円、会議室では前年度から2,456,855円減少し45,321,476円となりました。この結果、ホール・会議室合わせた合計は100,295,624円、前年度比101.8%となりました。

ホールについては、例年同様に大会、講習会、発表会、演奏会等が多くを占めましたが、今年は子供向けのイベントや合唱祭が増えました。

会議室については、マナーセミナーや打ち合わせ等の比較的小規模かつ単発的な利用が増えた一方、定期的に行われていた講習会等が減少している印象です。

なお、全額免除である新潟市主催事業等の利用件数は前年度と同じ99件で前年度比100%、免除額は前年度から625,508円減少し6,111,082円で前年度比90.7%となりました。

サービスの面では、お客様のニーズに応えるため、ホール・会議室あわせて開館日数の約65%における早朝延長のほか、コンサート等のイベント開催に伴う深夜延長といった開館時間外の延長利用に対応しました。

貸館の利用状況

※括弧は前年度

区分	件数（件）	日数（日）	稼働日率(%)	人数（人）
ホール	183（172）	182（172）	57.1（54.1）	139,382（124,109）
会議室	2,462（2,520）	2132（2,172）	63.6（64.8）	54,031（56,366）
計	2,645（2,692）	—	—	193,413（180,475）

区分	収入（円）
ホール	54,974,148（50,789,453）
会議室	45,321,476（47,778,331）
計	100,295,624（98,567,784）

(2) フィットネスセンター運營業務

利用人数は、前年度から 5,203 人減少し、77,004 人で前年度比 93.7%となりました。

前年度はアクアパークや市営プールの長期休館に伴う一時的な利用者増加があったため、前年度比としては人数収入ともに減少となりましたが、教室プログラムのリニューアルなどが奏功し一昨年度比では増加傾向にあります。

サービスの面では、年 1 回のアンケート調査を実施したほか、「皆さまのご意見箱」常設によりお客様のニーズを的確に把握することに努め、教室プログラムの魅力度向上や迅速な設備のメンテナンスなど質の高いコンテンツの提供と快適な環境づくりを推進しました。

フィットネスセンターの利用状況 ※括弧は前年度

人数（人）		収入（円）	
77,004	(82,207)	15,468,900	(16,355,100)

(3) 修繕工事の実施状況

施設管理において、安心・安全に利用していただけるよう経年劣化による損耗が著しい箇所や備品を修繕するとともに、利用者の声を反映した施設改修工事を実施しました。

しかし施設全体の老朽化が進んでおり、機械・電気・舞台設備は依然として突発的な故障がいつでも起こり得る不安定な状況が続いています。

（主なもの）

・冷温水発生機真空漏洩修繕工事〔設備〕	1,980,000 円
・AHU－2 系統温水二方弁取替工事〔設備〕	1,034,000 円
・湯浴槽系統温水管漏水修理工事〔設備〕	847,000 円
・冷温水発生機真空漏洩検査工事〔設備〕	814,000 円
・プール機械室足場設置工事〔建築〕	605,000 円
・冷却塔電動弁取替工事〔設備〕	594,000 円
・女子サウナ室座面張替工事〔建築〕	311,300 円
・ホールプロジェクター修理〔備品〕	236,060 円
・VCB注油整備〔設備〕	185,350 円
・プール湯系ゴムフレキ取替〔設備〕	156,200 円
・小便器センサー交換〔設備〕	156,200 円

2. 自主事業

(1) 自主事業

勤労者をはじめとする市民の教養、文化及び福祉の向上に資する各種事業を実施しました。

①文化公演事業

開催期日	公 演 名 称	来場者数
7 月 29 日	リアル恐竜ショー恐竜パーク（2回公演）	1,502
1 月 11 日	キミとアイドルプリキュア！ドリームステージ♪（2回公演）	2,100
1 月 12 日	キミとアイドルプリキュア！ドリームステージ♪（2回公演）	2,100
3 月 1 日 (前日準備有)	仮面ライダースーパーライブ 2026（2回公演）	2,450
	計	8,002

②文化講座事業

開催期間	開 催 講 座	受講者数	延べ受講者数
5 月～10 月（前期）	スタジオ 5、プール 3 講座（延べ 175 回）	148	3,167
11 月～3 月（後期）	スタジオ 5、プール 3 講座（延べ 143 回）	149	2,633
	計	297	5,800

③人材育成講座事業

開催期日	事 業 名 称	受講者数
7 月 23 日	ビジネススキルフォローアップ研修	19
11 月 26 日	ビジネススキルランクアップ研修	14
	計	33

④フィットネスセンター教室プログラム事業等

開催期日	事 業 名 称	参加者数
通年	全 13 プログラム（延べ 622 回）	8,634
夏季	特別レッスン（ピラティス）	62
通年	施設利用者向け無料プログラム 全 3 種目	36
通年	施設利用者向け無料握力・バランス測定会	48
	計	8,780

自主事業利用人数計 21,263 人

(2) その他サービス向上に関する事業

自動販売機設置、コピー・FAXサービス、Wi-Fi レンタル、各種用具レンタル及び販売、貸館イベント前売り券の窓口販売等を行いました。